学校だより　第６号

加曽利中

千葉市立加曽利中学校
令和５年12月６日

「脱コロナ　戻ってきた笑顔と活気」

2019年12月に日本に侵入し、四年以上にわたって私たちの生活を制限し続けた新型コロナウィルス感染症が今年の５月に５類感染症に移行となり、少しずつコロナ禍以前の生活が戻ってきました。

コロナで中止・縮小となっていた学校・地域の行事も少しずつ以前の状態に戻って行われるようになり、活気と笑顔が戻ってきたように感じます。

〈ＰＴＡバザー　10/28)

準備から当日の運営・後片付けまで、以前のバザーの様子がわからない中、PTAの皆様には大変ご苦労をおかけしました。吹奏楽部の演奏、飲食物や提供品の販売、ゲームコーナーや大声コンテストなど、校内のあちこちに生徒の素晴らしい笑顔があふれていました。ありがとうございました。

〈桜木・加曽利地区商工会　朝市(11/23)　ボランティア〉

６月に続いて第２回目の朝市が行われ、本校生徒が活気ある売り子姿で活躍し、売り上げに貢献しました。商工会の方からお褒めの言葉といろいろな差し入れを頂戴しました。

また、加曽利貝塚PR大使の「かそりーぬ」の着ぐるみの中に入ってちびっ子から大人気となり、「よさこいソーラン」チームの踊りに合わせてキレッキレのダンスを見せ、拍手喝さいを浴びていました。

〈2 学年自然教室（11/29～12/1）　国立赤城青少年交流の家〉

2 学年は、群馬県の赤城青少年交流の家で二泊三日の自然教室を行ってきました。

「同心協力　心を一つに協力し合い、思い出に残る自然教室にしよう」をスローガンに、オリエンテーリング、登山、キャンドルサービス、飯盒炊さんを行いました。

それぞれの立場や係活動に責任をもち、一人一人が積極的に自然教室を創り上げ、最高の自然教室の実現を目指すことができました。

〈貴船神社　餅つき大会（12/3）〉

コロナ禍で中止になっていた貴船神社の餅つき大会が復活しました。地域のお年寄りや小さな子供連れの親子が境内にたくさん集まり、つきたてのおもちや焼き立ての焼き芋、熱々の豚汁をごちそうになりました。合唱部と吹奏楽部が歌と演奏を発表し、大きな拍手をいただきました。